

TOPICS トピックス

環境に関する意識調査にご協力を

対象者に3月下旬頃、調査票を送ります。調査票が届いた方は、回答期日までに回答をお願いします。
調布市に住民登録をしている16歳以上の方から無作為に抽出した約3000人
環境政策課 ☎042-481-7086

調布市オンブズマン 苦情申立てに対する勧告などの報告

オンブズマンが市に対して行った意見・勧告などや、これらに対して市が講じた措置結果を市HPで公表しました。



調布市オンブズマン相談室 ☎042-481-7418

市HP (市民相談課)

マルチコピー機の稼働時間の変更

4月1日(火)から、市役所1階のマルチコピー機稼働時間を次の通り変更します。皆様のご理解とご協力をお願いします。
時 午前8時30分～午後5時
調布市民課 ☎042-481-7041～3

令和7年度分ごみ指定収集袋の交付

下表の世帯を対象に、4月1日(火)から令和7年度分のごみ袋を窓口で無料交付します(要申し込み)。

対象世帯	受け取り方法	袋の交付場所
①生活保護・中国残留邦人等支援給付受給世帯(共に⑦と重複している世帯を除く)	「福祉だより」令和7年4月号(生活福祉課発行)を参照	ごみ対策課窓口(市役所2階)
②児童扶養手当受給世帯	扶養手当証書を交付場所へ持参	
③特別児童扶養手当受給世帯	扶養手当受給証明書(交付場所へ持参)	ごみ対策課窓口(市役所2階)
④身体障害者手帳1・2級を持つ方がいる世帯で、市民税が非課税の世帯	各種手帳を交付場所へ持参	
⑤愛の手帳1・2度を持つ方がいる世帯で、市民税が非課税の世帯		
⑥精神障害者保健福祉手帳1級を持つ方がいる世帯で、市民税が非課税の世帯	対象世帯へ3月末頃までに郵送する申請書に必要事項を記入し交付場所へ持参	●ごみ対策課窓口(市役所2階) ●各地域福祉センター ●市民プラザあくろす
⑦令和7年1月1日に市内在住の75歳以上の方のみの世帯で、収入が年金のみ、または収入がない世帯		
⑧高齢福祉年金受給世帯		

※④～⑦の世帯の課税状況・収入は、令和5年1月1日～12月31日の所得・収入で判定
※⑦は入居している特別養護老人ホームや有料老人ホームなど(入居時に入居者の自立を要件とするものを除く)に住居登録している世帯は対象外

年間交付枚数/「燃やせるごみ袋」と「燃やせないごみ袋」を最大10組(S袋またはM袋) ※申請した月により交付組数が異なるのでお早めに申請を。複数の要件に当てはまる場合、いずれか一つの要件での交付
調布市ごみ対策課 ☎042-306-8781

下水道に関するお知らせ

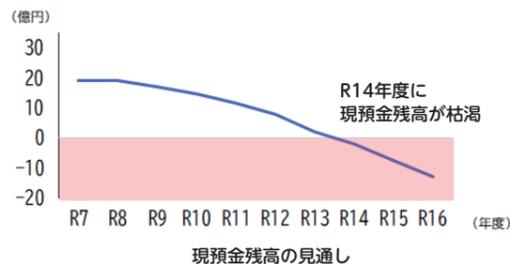
調布市下水道事業経営戦略2025を策定

令和2年度に策定した「調布市下水道ビジョン」に含まれる調布市下水道事業経営戦略を改定しました。
経営戦略とは/将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な経営の基本計画
詳細は市HP参照
調布市下水道課 ☎042-481-7231



下水道使用料の見直しを検討中

下水道使用料は、「家庭などから排出される汚水をきれいに海へ還す」ための施設整備などに利用しています。その費用は、年間約43億円となります。



今後、以下の理由により使用料収入の減少と費用の増加が見込まれるため、市の下水道事業会計は令和14年度に現預金残高が枯渇する見通しです。

そのため、平成12年以降単価を据え置いていた、下水道使用料の見直しを検討しています。

使用料収入の減少

- 節水機器の普及
節水型のトイレや洗濯機、食洗器などの普及による水の使用量の減少
- 市内人口の減少
令和12年度をピークに調布市の人口は減少する見通し



費用の増加

- 老朽施設の維持保全
下水道管の老朽化の急速な進行により、多額の更新費用が必要
- 地震対策
地震に強い下水道管に更新するための対策工事を実施

調布市下水道課 ☎042-481-7231

審議会等の会議の傍聴

※車いすや手話通訳を希望する場合は要事前相談

第3回(仮称)文化芸術推進ビジョン策定検討委員会

日 3月24日(月)午前10時～11時(受付9時45分～)
所 教育会館3階302研修室 当日先着10人
調布市文化生涯学習課 ☎042-481-7139

第1回新たなグリーンホールの整備に向けた専門家検討会議

日 3月24日(月)午後5時～6時(受付4時45分～)
所 市役所5階特別会議室 当日先着20人
調布市文化生涯学習課 ☎042-481-7139

第4回廃棄物減量及び再利用促進審議会(エコフェスタ準備部会)

日 3月25日(火)午後5時(受付4時45分～)
所 クリーンセンター 当日先着3人
調布市ごみ対策課 ☎042-306-8781